

# 新潟県 I T 産業ネットワーク 2 1

## 令和 5 年度 通常総会

### 次 第

日 時 令和 5 年 6 月 20 日 (火) 16 時 30 分～  
会 場 N I C O プラザ会議室

#### 1. 議 事

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告 (案)

第 2 号議案 令和 4 年度収支決算 (案)

第 3 号議案 令和 5 年度事業計画 (案)

第 4 号議案 令和 5 年度収支予算 (案)

第 5 号議案 役員改選 (案)

## 第1号議案

### 新潟県IT産業ネットワーク21 令和4年度事業報告（案）

#### 1. 組織について（令和5年4月1日現在）

新潟県IT産業ネットワーク21（略称「IT21」）		
代表幹事	南雲 俊介	（株）BSNアイネット 代表取締役社長
幹事	渡辺 裕導	新潟市ソフトウェア産業協議会 会長 （株）サンケイ情報ファシリティ 代表取締役社長
幹事	山田 久志	長岡地区ソフトウェア産業協議会 会長（株）ジェイマックソフト 代表取締役社長
幹事	植木 豊一	柏崎iT・ソフトウェア産業協会 会長（株）ユニテック 代表取締役社長
幹事	丸田 健一	NPO法人上越地域活性化機構 理事（株）ジェーミックス 代表取締役社長
幹事	戸田 光雄	十日町地域ソフトウェア産業協議会 会長（株）オスポック 常務取締役
監事	河合 慎次郎	第四コンピューターサービス（株） 代表取締役社長
事務局	公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO） （担当：産業創造グループ デジタル化支援チーム）	

#### 2. 会員について（令和5年4月1日現在）

地域名	令和4年度当初	令和5年度当初	増減
県北地域	0	0	
新潟地域	97（3）	97（3）	
県央地域	1	1	
長岡地域	17（3）	17（3）	
柏崎地域	17（2）	18（2）	
十日町地域	11（1）	11（1）	
上越地域	23（2）	23（2）	
佐渡地域	0	0	
東京・神奈川	2	2	
合計	168（11）	169（11）	+1

※（ ）内は地域重複企業数

#### 3. 事業実績

##### （1）総会及び幹事会の開催

###### ① 第1回幹事会

日時：令和4年6月7日（火） 15：00～  
会場：NICO プラザ会議室（万代島ビル11階）  
議題：総会付議事項  
結果：原案どおり承認し、原案を総会に付議する

###### ② 通常総会

日時：令和4年6月20日（月） 16：00～  
議題：令和3年度事業報告（案）、収支決算（案）

## 第1号議案

令和4年度事業計画（案）、収支予算（案）  
役員改選（案）

結果：原案どおり承認

その他：BIZEXPOのご案内（株第一印刷所 松井様）

### ③ 第2回幹事会（令和5年1月13日書面決議）

議題：AI実装体験セミナー企画（案）

結果：原案どおり承認

### ④ 第3回幹事会（令和5年3月13日書面決議）

議題：IT21への新規入会（案）

結果：原案どおり承認

## （2）IoT等高度ITの活用推進事業

### ① DX推進試作開発支援事業（助成金事業・NICO）

IT21会員企業 1社採択

### ② 専門家派遣事業（専門家による助言事業・NICO）

IT21会員企業 1社が専門家として協力

## （3）情報交流事業

### ① スマートシティAiCT視察

福島県会津若松市にあるスマートシティAiCTの日帰り視察イベントを開催。参加者においては、会津若松市のスマートシティにおける取組について理解を深めるとともに、オープンイノベーションの現場を実際に体感した。また、名刺交換を通じて、行政および入居企業の担当者との情報交流が行われた。

開催日：令和5年2月2日（木）（日帰り）

会場：スマートシティAiCT（福島県会津若松市東栄町1-77）

参加者：18名

### ② ポータルサイト運営および会員企業に対する情報提供

本会ポータルサイト\*の運用と会員企業に対する国・県等のIT関連施策や本会事業に関連する情報を提供した。

(\* <https://www.nico.or.jp/it21/>)

## （4）普及・啓発事業

### ① IT21主催セミナーの開催

IT21会員企業向けにノーコードAIツール「MatrixFlow」を用いたAI実装体験セミナーを開催した。

開催日：令和5年3月8日（水）13:00～14:45

会場：オンライン（Zoom）

講師：(株)MatrixFlow 畑本裕之氏

参加者：7社13名

### ② 他団体等が主催する講演会・セミナー等への協力

本会の設立趣旨に沿った他団体等が主催する講演会・セミナー等の各種イベントに支援、協力した。

【後援事業】

## 第1号議案

- ① オンラインセミナー「変革期における製造DXの現場」  
主 催：(公財) にいがた産業創造機構  
開催日：令和4年7月27日(水) 13:30～15:00  
会 場：オンライン (YouTube 配信)  
申込者：77社102名 (動画再生回数：264回)
  - ② JaSST' 22 Niigata ソフトウェアテストシンポジウム2022 新潟  
主 催：特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会  
JaSST' 22 Niigata 実行委員会  
開催日：令和4年7月8日(金)  
会 場：オンサイト+オンライン配信  
NINNO (新潟市中央区)
  - ③ DISわあるど in 越後にいがた with Digital Days  
主 催：ダイワボウ情報システム株式会社  
開催日：令和4年11月16日(水)、17日(木)  
会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
  - ④ オンラインセミナー「データ活用人材の育成～スキル向上のための3つの力～」  
主 催：(公財) にいがた産業創造機構  
開催日：令和4年11月24日(木) 13:30～14:40  
会 場：オンライン (YouTube 配信)  
申込者：65社73名 (動画再生回数：110回)
  - ⑤ オンラインセミナー「データドリブンな組織への変革～段階的データ活用の実現～」  
主 催：(公財) にいがた産業創造機構  
開催日：令和4年12月16日(金) 13:30～15:00  
会 場：オンライン (YouTube 配信)  
申込者：59社74名 (動画再生回数：138回)
- (5) 行政・他業種連携
- ① データ駆動イノベーション新潟 (D2IN) への参加  
CEC新潟情報サービス(株) 取締役本部長 齋藤弘氏がIT21として企画委員会に参加
- (6) 新規事業検討  
情報交流事業の参加者等へ次年度の活動についての希望を聴取、新規事業の検討材料として手がかりを得た。

以上

## 第2号議案

### 新潟県IT産業ネットワーク21 令和4年度収支決算(案)

#### ◎収入

(単位:円)

科目	R4 予算額(a)	R4 決算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 前年度繰越金	618,967	618,967	0	
2 会費(年会費)	252,000	252,000	0	@70,000*1団体、@50,000*1団体、@30,000*3団体、@3,000*14社
3 国内視察参加費	0	140,000	140,000	スマートシティAiCT視察参加費(@10,000*14名)
4 雑収入	0	7	7	預金利息
合計	870,967	1,010,974	140,007	

#### ◎支出

(単位:円)

科目	R4 予算額(a)	R4 決算額(b)	差引 (b-a)	備考
1 IoT等高度ITの活用推進事業	40,000	0	▲ 40,000	
2 情報交流事業	200,000	259,950	59,950	国内視察イベントに係る視察代金等
3 普及・啓発事業	200,000	0	▲ 200,000	
4 行政や他業種との連携	20,000	0	▲ 20,000	
5 IT21の新規事業検討	120,000	0	▲ 120,000	
6 事務局費用				
幹事会	120,000	43,622	▲ 76,378	幹事会開催に係る旅費、お茶代等
雑費	150,000	19,255	▲ 130,745	振込手数料、交流会参加費
7 予備費	20,967	0	▲ 20,967	
合計	870,967	322,827	▲ 548,140	

次期繰越金 688,147

# 監 査 報 告 書

新潟県 I T 産業ネットワーク 21 の令和 4 年度収支決算について、関係する帳票類及び銀行通帳等を監査したところ、いずれも適正に処理されており、別紙「新潟県 I T 産業ネットワーク 21 令和 4 年度 収支決算 (案)」のとおり相違ないことを確認しました。

令和 5 年 5 月 8 日

新潟県 I T 産業ネットワーク 21

監事 第四コンピューターサービス株式会社

代表取締役社長 河合 慎次郎



## 第3号議案

### 新潟県IT産業ネットワーク21 令和5年度事業計画（案）

新型コロナウイルスの影響が一定の収束傾向にありながらも、世界的なデジタル技術の進歩やGAFAMを始めとする大手テック企業による産業構造の変革は加速しており、日本国内でもDXの重要性が一層高まっている。政府は、デジタル田園都市国家構想を引き続き推進し、地方創生を目指してデジタル技術の活用を進めている。

新潟県では、令和3年7月に制定されたデジタル改革の実行方針で、「デジタル技術・データを最大限活用し、暮らし・産業・行政の変革につなげていくこと」を重要課題として位置づけている。また、ITベンダー企業に対しては、DX推進事業者の課題解決に向けてITシステム・ツールを供給することが期待されている。

さらに、令和5年3月に策定された「にいがた産業ビジョン」では、オープンイノベーションや産業のデジタル化を重点施策として位置づけている。特に、AR・VRやメタバース、AI技術の活用促進が視野に入れられており、これらの技術を活用して地域社会のニーズに応える取り組みが期待される。

このような背景を踏まえ、本会は、会員企業の連携および共創強化とIT市場のさらなる活性化を目指しつつ、デジタル技術やデータ活用を通じて変化する地域社会のニーズに応えるべく、「にいがた産業ビジョン」に沿った取り組みを進める。また、（公財）にいがた産業創造機構（以下「NICO」という。）との連携を継続しつつ、以下の事業を展開する。

#### 1. 高度ITの活用推進事業

県がNICOや他産業支援機関、中小企業団体、金融機関、ITコーディネータ、ITベンダー等と連携して推進する事業に協力し、会員企業の参加を促すとともに、高度ITの活用を推進し、県内IT市場を活性化させる。

#### 2. 情報交流事業

##### ①先進地視察や交流会の開催

新技術、新ビジネスへの対応を促進するため、国内の先進企業・先進的な取り組みを実施している施設等の視察やオンライン会議を通じて意見・情報交換を行う。また、県内の各地域における構成団体との交流を行う。具体的な内容については、会員向けアンケートによるニーズ調査等を踏まえた上で、決定する。

##### ②本会ポータルサイトの運営

本会ポータルサイト\*において各構成団体や会員企業の紹介を行うとともに、会員企業に対国・県等のIT関連施策や本会事業に関連する情報を提供する。

(\*) <http://www.nico.or.jp/it21/>

#### 3. 普及・啓発事業

##### ①IT活用の普及促進・高度化に向けたイベントの開催

県内地域におけるニーズ等を踏まえたIT活用の普及促進・高度化に向け、各種イ

### 第3号議案

イベント（例：セミナー、勉強会）を開催する。具体的な内容については、会員向けアンケートによるニーズ調査等を踏まえた上で、決定する。

例：AI・XRなど先進デジタル技術の最新動向を学ぶセミナーの開催  
生成系AIで出来ることや活用方法を学ぶ勉強会の開催

#### ②他団体が主催するイベントへの支援、協力

本会の設立趣旨に沿った他団体が主催するイベントに支援、協力する。

例：県が開催するDX関連セミナーの周知依頼への協力  
NICOが開催するDX関連セミナーの後援

#### 4. 行政や他業種との連携

IT産業の振興とIT市場の活性化促進を目的とし、行政や他業種との意見交換を行う。

#### 5. 本会ポータルサイトのリニューアル

本会ポータルサイトの利便性向上や情報発信力強化を目的として、サイトの一部リニューアルを行う。

#### 6. IT21会員向けアンケートの実施

上記に挙げた事業をより有意義なものにするためには、事業企画において、会員企業の現状を正しく把握し、会員企業や地域社会のニーズを適切に取り込むことが求められる。

そこで、上記に挙げた各事業の企画にあたり、IT21会員企業の現状およびニーズを把握するための会員向けアンケートを実施する。

## 第4号議案

### 新潟県IT産業ネットワーク21 令和5年度収支予算(案)

#### ◎収入

(単位:円)

科 目	R4 予算額(a)	R5 予算額(b)	差引 (b-a)	備 考
1 前年度繰越金	618,967	688,147	69,180	
2 会費(年会費)	252,000	255,000	3,000	@70,000*1団体、@50,000*1団体、@30,000*3団体、@3,000*15社
3 雑収入	0	0	0	
合 計	870,967	943,147	72,180	

#### ◎支出

(単位:円)

科 目	R4 予算額(a)	R5 予算額(b)	差引 (b-a)	備 考
1 高度ITの活用推進事業	40,000	40,000	0	事業説明、周知等に係る旅費
2 情報交流事業	200,000	200,000	0	先進地視察 (@200,000*1回)
3 普及・啓発事業	200,000	200,000	0	イベント開催 (@100,000*2回)
4 行政や他業種との連携	20,000	20,000	0	ヒアリング等に係る旅費
5 IT21の新規事業検討	120,000	0	▲ 120,000	
6 本会ポータルサイトのリニューアル	0	300,000	300,000	
7 事務局費				
幹事会	120,000	120,000	0	幹事会(@40,000*3回)
雑費	150,000	50,000	▲ 100,000	消耗品、振込手数料、先進地視察雑費 等
8 予備費	20,967	13,147	▲ 7,820	
合 計	870,967	943,147	72,180	

## 第5号議案

### 役員改選（案）

#### 退任

監事 河合 慎次郎 第四コンピューターサービス(株) 代表取締役社長

#### 新任

監事 最上 正人 C E C新潟情報サービス(株) 代表取締役社長

#### 留任

幹事 南雲 俊介 (株)BSN アイネット 代表取締役社長

渡辺 裕導 新潟市ソフトウェア産業協議会 会長  
(株)サンケイ情報ファシリティ 代表取締役社長)

山田 久志 長岡地区ソフトウェア産業協議会 会長  
(株)ジェイマックソフト 代表取締役社長)

植木 豊一 柏崎 i T ・ ソフトウェア産業協会 会長  
(株)ユニテック 顧問)

丸田 健一 N P O 法人上越地域活性化機構 理事  
(株)ジェーミックス 代表取締役社長)

戸田 光雄 十日町地域ソフトウェア産業協議会 会長  
(株)オスポック 常務取締役)

ただし、任期は、令和7年度通常総会までとする。

なお、代表幹事は、IT21 規約第 11 条第 2 項の規定に基づき、幹事の互選により決定することとされている。

以上